4年ぶりのリアル開催

子どもも大人も楽しめる 身近な町工場の見学ツアー！

第11回 港北オープンファクトリー

「港北区には意外と工場が多いな」と思ったことはありませんか。それもそのはず！区内には18区最多の1,100か所以上の工場があり、港北区はものづくりの現場が身近にあるまちでもあります。普段は入れない工場で、驚きの技術に触れる見学ツアー「港北オープンファクトリー」で、ものづくりの面白さを感じてみませんか。

3月11日(土)開催
事前申込：2月6日(月)まで

企画調整係担当職員

リーフレットや参加企業のウェブサイトに登場する専門用語(「彫刻」「軸受」「鋲(しぼり)」等)の意味を想像してみよう！予想して参加すると意外な気付きにつながるかも。当日案内するのは各社を代表するものづくりのプロ！「どこで?」「なぜ?」「どのくらい?」等、積極的に質問してみてください。

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴、未就学児の同伴不可)

申込み 区ウェブサイト(2月6日まで) ※応募者多数の場合は抽選

申込みに関する問合せ：港北オープンファクトリー運営事務局(㈱旭広告社内)
☎080-3513-5305(月～金曜 9時～17時、祝日・年末年始除く)

参加企業12社を掲載したリーフレットや申込みはこちら

参加企業の一部を紹介

東洋測器株式会社

Q. 製品の特徴や企業の強みを教えてください。

主に、「ロードセル」という力の大きさを電気信号に変換する装置の設計や製造、販売を行っています。当社のロードセルは、出産時に妊婦の腹部に当てる陣痛計にも使われており、安全な出産を支えています。

当社は国内に7社しかない「ひずみゲージ(ロードセルに使用する部品)」の製造メーカーの1社です。お客様のニーズに合わせて、少数からの生産にも対応していることが強みです。

Q. 今回の見学ツアーの見どころは?

「ロードセルって何!?」と題して、普段はなかなか知られることのないロードセルの使用例や製造工程を紹介します。従業員が一つひとつ手作業で組み立てる様子をぜひご覧ください。

「自分の住むまちにこんな企業があるんだ！」と知っていただきたいです。どんな質問も大歓迎！皆様にお会いできることを楽しみにしています。

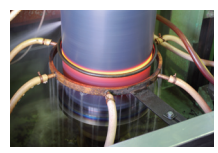
代表取締役 串田(くしだ)さん

横浜高周波工業株式会社

Q. 製品の特徴や企業の強みを教えてください。

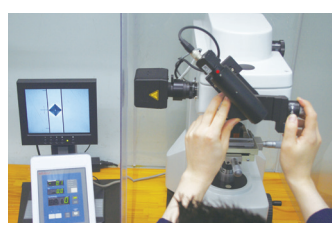
取引先からお預りした部品に、耐摩耗性を上げる「熱処理加工」を施しています。取り扱う部品の中には自動車や電車、航空機に使用されるものもあり、皆様の安心・安全を支えています。

1969年に高田で創業して以来培ってきた、様々な形状の部品に対応する熱処理加工のノウハウとスピード感のある対応が強みで、全国各地から依頼をいただいています。



Q. 今回の見学ツアーの見どころは?

高周波を利用した焼入れの仕組みや一連の熱処理工程を紹介します。普段なかなか見ることができない焼入れ作業も実際にご覧いただきます。火色を見極め、鋼をコントロールする職人技をお見逃しなく！年に1度のこの機会にぜひお越しください。



地域の皆様がものづくりに触れるきっかけになったら嬉しく思います。分かりやすく説明いたしますので、お気軽にお越しください！

代表取締役社長 関(せき)さん

※港北区では、地域の特性や資源を生かして地域の魅力を伝える試みとして、2012年度から「港北オープンファクトリー」を開催しています。(主催：港北区役所 協力：(一社)横浜北工業会)

●問合せ 区政推進課 企画調整係 ☎540-2230 fax540-2209